

インターンシップに関する一斉アンケートにご協力をお願いいたします。

インターンシップの現状を把握し必要な対策を提案していく事業の一環として、このたびインターンシップに関するアンケートを実施することとなりました。その集計結果については行政機関に提出する予定です。

つきましてはお忙しいところ誠に恐れ入りますが11月30日（金）までにアンケートにご回答の上、ご返送いただけますようお願い申し上げます。

なお、アンケートの内容についてはこのホームページからもダウンロードできます。

Q 4 . インターンシップを導入した目的・動機は何ですか。(複数回答可)

企業のPR

社会への貢献

新卒採用への期待

採用のミスマッチ防止

職場の活性化

学校とのパイプ作り

産学協同研究の一環

学生からの情報収集

学生の専門知識の活用

その他 ()

Q 5 . インターンシップを導入した企業・団体にお聞きします。(複数回答可)

導入するに当たって、苦勞したことは何ですか。

社内でインターンシップが知られていなかった。

資金面の手当に苦慮した。

人事面の手当に苦慮した。

受入部門が決まらなかった。

学生を探すのに手間取った。

インターンシップ・プログラム作成が難しかった。

その他 ()

Q 6 . インターンシップを継続するための解決問題は何ですか。(複数回答可)

受入業務の手間を減らす。

PRや社会貢献では限界である。

採用に結びつける。

受け入れる具体的メリットを明確にする。

実施時期が集中し過ぎている。

実施期間が短すぎる。

実施経費の負担が大きい。

効果的なプログラムの作成が難しい。

レベルの高い学生を選ぶ。

学生の意欲・目的意識が低い。

学校の協力体制が不十分である。

その他 ()

Q 7 . 受け入れる立場から、学校・学生に対するご意見をお聞かせ下さい。

Q 7 - 1 . 学校に対するご意見 (複数回答可)

学内で学生の派遣体制を確立する。

学生への事前教育を充実する。

学生の目的意識を高める。

学生の自主性を尊重し、学校の過度の関与はしない。

実施期間に自由度を持たせる。

実施時期を限定しない。

終了後のフォローを重視する。

その他 ()

(学校に対するご意見コメント欄)

Q7 - 2 . 学生に対するご意見 (複数回答可)

- 明確な目的意識が必要である。
- マッチング時に自分の希望を出す。
- 受身で参加して欲しくない、積極的に参画する。
- ビジネスマナーは事前に勉強をする。
- 言葉遣いを事前に勉強する。
- 電話の対応を事前に勉強する。
- PCの基本操作は出来るようにする。
- 終了後には、フィードバックをする。
- その他 ()

Q8 . インターンシップに関する助成金の必要性についてお尋ねします。(複数回答可)

- 必要と思う
- 必要と思わない
- その他 ()

Q9 . 助成金を必要としている方にお訪ねします。必要な額は？

(一人当たり〇〇万円、1回開催当り 万円、年間〇〇万円のような形で回答お願いします。)

万円 /

(その理由をお聞かせ下さい)

Q10 . 助成金を必要としない方にお尋ねします。その理由をお聞かせ下さい。

Q11 . 内閣府の提言する「人間力」についてお伺いします。

- 活用している
- 活用していない
- その他 ()

(「人間力」の評価法を確立しておられましたら下記にお書きください)

Q12. 経済産業省の提言する「社会人基礎力」についてお伺いします。

- 活用している
- 活用していない
- その他(

Q13. 「社会人基礎力」についてお伺いいたします。

- 情報が知りたい
- すでに社会人基礎力評価シートを使用している
- その他()

Q14. 「社会人基礎力」が大学と学生と企業の共通指標となっていますか？

- 共通指標となっている
- 共通指標となっていない
- その他()

(「社会人基礎力」の評価法を確立しておられましたら下記にお書きください)

ご協力ありがとうございました。

お願い) 行政にアンケート集計結果を報告する関係で、同アンケートは平成19年11月30日(金)までにご提出いただけますようお願いいたします。